

ウェブサイトはこちら!



福島第一原子力発電所で働く
みなさんへのお知らせ

2018年

月刊 いちえふ。 9月

INDEX

■ いちえふのいま
1・2号機排気筒上部の解体

■ 1Fを守る仲間たち

● Jヴィレッジ
いがり やすひろ
猪狩 安博さん

■ 安全の心得【火気作業編④】

■ いこいの時間
ジグソーパズル
プレゼント

福島名産の
詰め合わせ



とびっくす



健康づくりに取り組もう

10月1日～7日は全国労働衛生週間です。十分な睡眠、入浴、適度な運動をして、こころとからだの健康づくりを行いましょう。



いわき・ら・ら・ミュウ YOSAKOI舞祭が開催

県内外からYOSAKOI、舞祭のチームが集結。300人以上による「総踊り」や「旗振り演舞」は圧巻です。

日程：9月23日（日） 場所：南側、西側広場



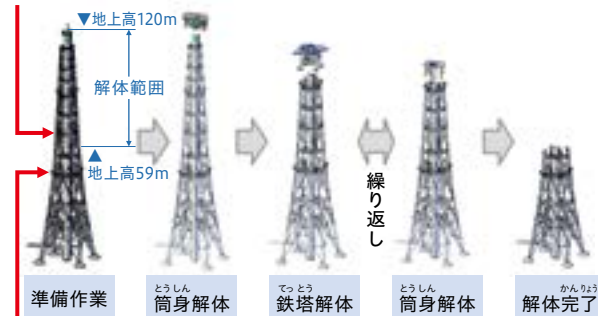
「全国交通安全運動」が実施されます

秋は9月21日～30日に実施されます。車を運転する際は、バック、出会い頭、右左折は特に注意して、安全運転を心がけるようにしましょう。



いちえふのいま

破断などが集中している8カ所
地上高66m



破断している1カ所※
地上高45m

※ 地上高45m付近の破断斜材については取り除く予定

1・2号機排気筒 上部の解体

1・2号機の排気筒は、リスクをより低減するという観点から、上部を解体し耐震上の裕度を確保する計画です。解体作業は作業員の被ばく低減を重視し、排気筒上部での作業を無人化することを計画しており、作業を円滑に実施するため、今後模擬体を使用した実証試験を実施する予定です。

12月からの福島第一構内での準備作業（資機材搬入などの準備作業）を安全最優先で進めます。

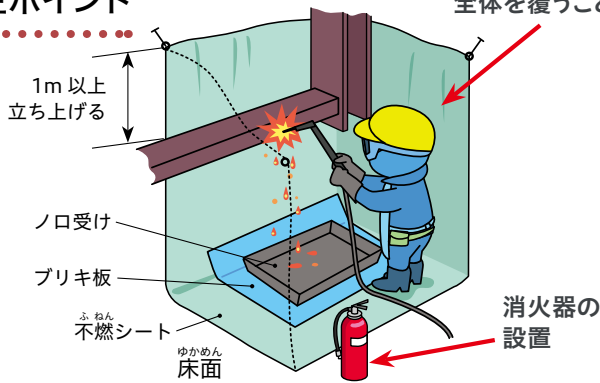
安全の心得

火気作業編 4

火気養生をしっかりと行おう ①

ようだん 溶断作業時の火気養生ポイント

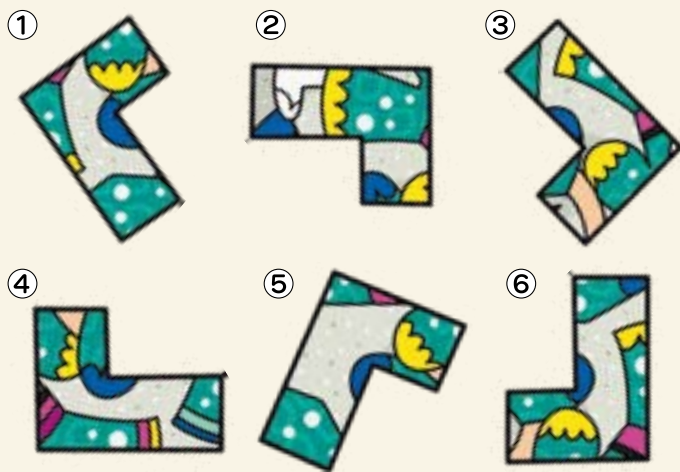
養生シートは火花が漏れないように全体を覆うこと



いこいの時間

ジグソーパズル

今月はジグソーパズルです。絵は「いわき・ら・ら・ミュウ YOSAKOI 舞祭」です。1カ所空いているところがありますが、当てはまるピースがどれかわかりますか？



応募方法・プレゼントのお受け取り方法

正解した方の中から抽選で5名様にプレゼントをさしあげます。

入退域管理棟、福島第一登録窓口通用口にある応募箱に必要事項をご記入のうえ、ご応募ください。

応募箱設置期間 9月20日～10月10日

- *応募用紙は応募箱横に設置しています。
- *当選者の発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます。
- *答えはウェブサイト「1 FOR ALL JAPAN」新着情報で発表します。

今号のプレゼント

福島名産の詰め合わせです。

*賞品は写真と異なる場合がございます



1FOR ALL JAPAN
廃炉のいま、あした

ウェブサイトの紹介

<https://1f-all.jp/>

福島第一原子力発電所の廃炉事業を進める作業員のみなさんに、働く仲間や応援者のメッセージを伝えるため2015年10月に開設した「1 FOR ALL JAPAN」です。ウェブサイトでも本誌でも、作業員のみなさんを応援していきます。



月刊いちえふ。
2018年9月号

【発行日】2018年9月20日

【発行】
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
廃炉コミュニケーションセンター
コミュニケーション推進グループ

【お問い合わせ先】
Mail:info@1f-all.jp



Jヴィレッジ再開のカウント ダウン中に涙が出てきました

東日本大震災後、1Fの廃炉作業の拠点として使用されていたJヴィレッジですが、2018年7月28日、7年ぶりにトレーニングセンターとしての活動を再開しました。今回は、地元出身でJヴィレッジ再開の仕事に携わった猪狩さんに、これまでの取り組みや廃炉・復興に対する思いなどをうかがいました。

地元の復興に役立つだけでなく 好きなサッカーに関わることができた



—— どのようなお仕事をなさっているのですか。

現在は、主に広報を担当しており、生まれ変わったJヴィレッジのことを広く世の中にお知らせし、利用していただけるように努力しています。最近では、7月28、29日のオープ

メッセージ

1Fの廃炉が進んだのは作業員のみなさんのおかげです。ありがとうございます。ぜひJヴィレッジにも遊びに来てください。



再オープン後、多くの方々に活用されているJヴィレッジ

ニングイベントが大きな仕事でした。当日は、サッカー関係者をはじめとして約1000人の方々に出席いただき、盛大な催しとなりました。

—— 震災が起きたときは何をしていましたか。

私は、いわき生まれのいわき育ちで、当時は運送会社で事務の仕事をしていました。地震が発生したときは、打ち合わせの最中でした。みんなで建物の外に逃げたところ、駐車場に停まっているトラック同士がぶつかるくらいの勢いで、地面が揺れていたのを覚えています。

思っていた以上の1Fの廃炉進捗に 作業員の方々の苦勞と努力を感じた



—— 2016年にJヴィレッジに来て、どう感じましたか。

運送会社にいた時代、広野町や檜葉町も担当地域だったので、事故直後のJヴィレッジにも来たことがあります。当時は事故の対応拠点として使われており、警備が厳重で、近づくだけでも緊張したものです。その頃と比べると、作業員の方々の表情にもゆとりが見られて、だいぶ落ち着いてきたなと感じました。

—— 最近になって1Fにはいらっしかったですか。

はい。久しぶりに1Fを訪れたのですが、思っていた以上に廃炉作業が進み、作業環境が改善していたので驚きました。正直いって、今でも構内に入るのには全面マスクが必要だと



思っていたのです。ところが、構内のほとんどの場所では、みなさんが普通の作業着で歩いていました。日本の技術はすごいなと感じるとともに、作業員の方々のご苦労と努力は、並大抵のものではなかっただろうと感じました。

—— Jヴィレッジが再開したときは、 どんなお気持ちでしたか。

再開の少し前から、新聞やテレビでJヴィレッジのことがよく取り上げられるようになり、それを見るたびに「みんなに期待されているんだな」と感じてドキドキしていました。7月28日のイベントでは、記念試合のキックオフの時刻を地震発生（じこくじしん）の午後2時46分に決め、10秒前から出席者全員でカウントダウンをしたのですが、その最中に思わずぼろぼろと涙（なみだ）が出てきました。

Jヴィレッジや福島の安全を もっと広く伝えていく



—— ほかに、この仕事をやっていて 印象に残ったことはありますか。

福島県が中心となって進めている「Jヴィレッジ復興サポーター基金」の事務局が、Jヴィレッジ内に置かれ、私は寄付金を募集する担当をしていました。そのとき、寄付と同時にメッセージもいただいたのですが、「震災前にJヴィレッジに行ったことがあり、再開したらぜひまた行きたい」など、Jヴィレッジの復活を応援するメッセージをたくさんいただき、自分も頑張らなくてはいけないと身が引き締まりました。

Jヴィレッジ アクセス・宿泊料金

● アクセス

JR常磐線広野駅から車で約10分

● 通常料金(シングル)

1泊朝食付き 8,600円(税別)

1泊夕・朝食付き 10,600円(税別)



※以前の客室は2名用ツインと合宿用の4名部屋の2種類でしたが、シングル(エキストラベッドを入れてツインとしてのご利用も可能)を加えることで、出張時の滞在用としてもご利用しやすくなりました



サッカー、ラグビーなど様々な競技のトレーニングが可能な全天候型練習場をバックに撮影

—— これから、どのようなことを していきたいと考えていますか。

Jヴィレッジが再始動することで、双葉郡やいわき市にどんどん人が集まって、以前の賑わいを取り戻していければいいなと思っています。県外では、放射線量が高くて心配だと思っている方がまだまだ多くいらっしゃるようで、イベントやサッカーの合宿があると、ご本人だけでなくご家族からの問い合わせもよくあります。

線量のデータを公開して安全であることをお伝えするとともに、Jヴィレッジを利用いただいている様子をもっと広報していく必要があると感じています。

つと お勤め先

株式会社Jヴィレッジ

サッカーやラグビーのナショナルトレーニングセンターであるJヴィレッジを管理・運営する会社。本社はJヴィレッジ内にある。2019年4月には、Jヴィレッジの海側を走る常磐線に新駅が開業する予定。

● 続きはウェブサイト「1 FOR ALL JAPAN」でお読みください
URL: <https://1f-all.jp/interview/52/>